



令和7年度
デジタル
リテラシー
公開講座

Excelで学ぶデータサイエンスの基礎 ～カイキでたてる売上予測とお得意様のブンルイ方法～

講師 県立広島大学 広谷 大助

R8.3.14(土)
13:30～17:00

受講料
無料

今年度、4回目のデジタルリテラシー公開講座は、社会人の方向けの内容で開催します。内容の詳細は、裏面をご覧ください。
ご興味のある方は、是非ご参加ください。

【申込みはこちら】

- 【会場】県立広島大学 広島キャンパス 情報処理演習室
- 【対象】社会人（高校生・大学生も申込み可）
- 【定員】60名（申込多数の場合は先着順）
- 【申込】県立広島大学HPまたは右記の二次元コードより
お申し込みください
<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/pu-dlr/>
- 【主催】広島県



Excelで学ぶデータサイエンスの基礎

～カイキでたてる売上予測とお得意様のブンルイ方法～

講師 県立広島大学 広谷 大助

今回の公開講座では、文科省が定める数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度の「応用基礎レベル」に分類される2つの分析手法について学びます。

具体的には、「回帰分析」と「分類」を取り上げ、分析手法の概要を学ぶとともに、実際にそれらの手法を用いて分析を行うことで、実用的な洞察を引き出すまでのステップを体験します。

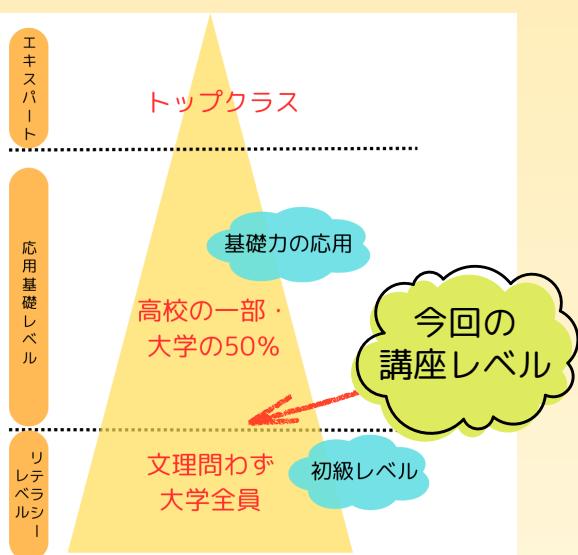
例えば、最初のレッスンでは、今後、市場に展開する新製品（新サービス）の目標売り上げを達成するためのマーケティング戦略を「回帰分析」を用いて決定するシナリオに取り組みます。

ここでは、過去の製品を市場に展開した際に行ったCM等の広告費総額と、実際の売り上げを示す実績データを分析することで、新製品投入に際して必要な広告費を見積もります。

一方、2つ目のレッスンでは、市場展開を継続中で、かつ、自社の収益源の柱ともなっている主力製品（主力サービス）の売り上げをさらに向上させるため、現在、製品（サービス）をどのような顧客層が購入しているのか、または、購入していないのか等の「分類」を行います。

また、分類による分析の結果、販売促進のための営業活動を強化すべき顧客層を明確にするマーケティング戦略を策定するシナリオを体験します。

今回のいずれのシナリオにおいても、「表計算ソフト（Microsoft Excelなど）」を使用します。Excelの基本的な操作を経験された方であれば、本講座を受講いただけるように内容を構成しますので、ぜひ、みなさん奮ってご参加ください。



【会場アクセス】

○バス

JR 広島駅（南口）バス4番乗り場から、302号・312号・342号のバスに乗車。「県立広島大学前」下車

○市内電車

JR 広島駅（南口）広島電鉄5号線（広島港（宇品））行き乗り場より電車に乗車。「県病院前」下車

※大学内に駐車場はありませんので、公共交通機関にてお越し下さい